

「気候変動適応策」の推進について

令和8年5月26日
国土交通省

気候変動への適応に向けた国土交通省の取組

- **気候変動の影響**については、自然災害(水害、雪害、土砂災害等)の激甚化・頻発化が深刻化しており、緩和の取組を行っても完全には避けられず、その影響に備えるための**適応策も同時に進めていくことが重要**。
- あらゆる関係者の連携を強めながら、**治水計画の見直しや流域治水の加速化・深化等ハード・ソフトが一体となった気候変動適応策や、ヒートアイランドや都市の暑熱対策を進め、気候変動に適応できる社会を形成していく**。

<主な施策>

ハード・ソフトが一体となった気候変動適応策

◆治水計画の見直し、流域治水の加速化・深化

- **すべての河川整備計画(国管理河川)で気候変動の影響を考慮した計画へ見直す**。
- 気候変動による災害外力の増大に対応するため、**河川、ダム、砂防、海岸、下水道関係施設の整備等のあらゆる関係者によるハード・ソフト一体となった対策の一層の充実を図り、流域治水の加速化・深化を図る**。
- 港湾関係者が協働して気候変動対策の目標設定やハード・ソフト一体の取組を進める「**協働防護**」を推進。

◆危機的な渇水への対応

- 「**渇水対応タイムライン**」の作成により地域全体の渇水対応力を向上

ハード × ソフト
対策

◆健全な水循環の意識醸成に向けた普及啓発、教育

- 「水の週間」における中央行事「水を考えるつどい」等を通じ、**健全な水循環の意識醸成に向けた普及啓発等を推進**。

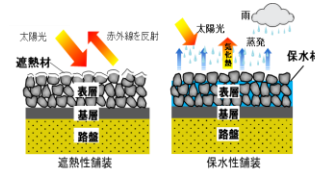
◆新技術や防災気象情報等を活用した防災・減災対策

- **ドローンやAI等の新技術の活用を進め、国民目線に立ったわかりやすい情報発信等を推進**。
- **防災気象情報等の高度化や、災害発生の危険度を地図上で示すキキクル等によって住民の避難行動を促進**。
- 地形分類情報の整備・提供推進による災害リスクの見える化。

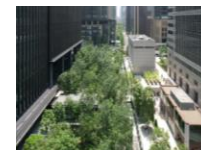
ヒートアイランド・暑熱対策

◆生活環境の向上に資するヒートアイランド対策

- **遮熱性舗装等の整備、まちなかの緑化空間の創出、グリーンインフラの活用等、生活環境の向上に資するヒートアイランド対策を促進**。



環境舗装のイメージ



緑化空間の創出のイメージ

◆熱中症予防行動の促進

- 環境省と共同で「**熱中症警戒アラート**」を発表することや、最高気温が40℃以上の日を「**酷暑日**」と定めることで、**暑さへの「気づき」**を呼びかけ。

◆省エネ性能向上による熱中症対策の推進

- 住宅・建築物における省エネ性能を向上させることで、**光熱費が節約され、冷房を入れやすい暮らしにつながるなど、脱炭素にも寄与する熱中症対策を推進**。